# 2021年度 日本工学院八王子専門学校

ミュージックアーティスト科

### 作詞・作曲1

対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	永田範正			実務 経験	有	職種	ミュージ	シャン			

#### 授業概要

歌詞とメロディーは密接な関係にあり、2つの要素がうまく重なった時、リスナーの心を動かすものとなる。そのためには歌詞について、また楽曲の仕組みとメロディーについて理解する必要がある。既存楽曲の歌詞とメロディーの関係性を分析し、楽譜に書くことで、法則性を見い出すとともに、作詞とメロディー作成の様々なコツを学び、オリジナル曲の制作に活用できる内容とする。

## 到達目標

ターゲット(リスナーの性別、世代、生活環境)やコンセプト(恋愛ソング、メッセージソングなど)を設定し、オリジナリティーがあり、かつ共感を得る歌詞を書くことができる。男声、女声の音域を理解し、またセクション毎のシーンをイメージできる、良質なメロディーを作ることができる。楽譜の基礎的な書き方を習得し、メロディー譜を書くことができる。

### 授業方法

講師指定の既存楽曲を歌詞の側面、メロディーとサウンドの側面から分析する。男声女声の音域、セクション毎のメロディーの特徴、セクション毎の歌詞の特徴などから、メロディーと歌詞の関係性を学ぶとともに、作詞の手順、情景描写、ボキャブラリー等について考察する。楽譜の基礎的な読み方、書き方を学び、定期的にメロディー譜を書き、提出する。

#### 成績評価方法

試験60%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)

### 履修上の注意

専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度(居眠り、私語など)にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方を持ち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

#### 教科書教材

講師作成の資料。

回数	授業計画
第1回	基礎的な楽譜の読み方、書き方その1。歌詞のコンセプトのバリエーション。
第2回	基礎的な楽譜の読み方、書き方その2。セクション毎の歌詞の特徴。
第3回	作詞の手順。既存曲の歌詞分析(1)。

2021年度 日本工学院八王子専門学校					
ミュージックアーティスト科					
作詞・作曲1					
第4回	男声と女声の音域。既存曲のメロディー分析(1)。				
第5回	既存曲の歌詞とメロディーの関係性(1)。				
第6回	メロディー譜の書き方。ワンセクションのメロディーを写譜し提出(1)。				
第7回	歌詞のボキャブラリーを増やすヒント。既存曲の歌詞分析(2)。				
第8回	リズムと音の跳躍を活用したメロディーの作り方。既存曲のメロディー分析(2)。				
第9回	既存曲の歌詞とメロディーの関係性 (2)。				
第10回	情景描写。ワンセクションのメロディーを写譜し提出(2)。				
第11回	五感を使った表現。オリジナルの作詞(コンセプト決め)。				
第12回	主語、時間軸、カメラワークをキーワードにした作詞法。オリジナルの作詞(セクション を意識する)				
第13回	オリジナルの歌詞にメロディーを付ける。				
第14回	自作曲のメロディー譜と歌詞の提出。				
第15回	提出物の評価。前期のまとめ。				